

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124140	振興センター等整備事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		56,672	178,201		121,529
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	52,000	160,100		108,100
	その他	0	0		0
	一般財源	4,672	18,101		13,429

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標
地域づくりへの参加促進

事業開始の背景・経緯
市内27箇所に振興センターを設置しているが、公民館や地域の集会施設、小学校などとして使用していた建物であり、建築後の年数もかなり経過していることから、長寿命化を図るために所要の整備（修繕等）を行っていく必要がある。

事業概要
<ul style="list-style-type: none"> ○湯本振興センター改修工事実施設計業務委託 4,147千円 ○花南振興センター建物調査・保全計画書作成業務委託 1,650千円 ○宮野目振興センター改修工事 64,790千円 ○亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）上水道加入金等 221千円 ○亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）改修工事 89,177千円 ○亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）機械設備改修工事 3,311千円 ○亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森諸学校）改修工事監理業務委託 2,310千円 ○八重畑振興センター相撲場解体撤去業務委託 4,510千円 ○振興センター等消防用設備設置業務委託（繰越明許費） 8,085千円

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<ol style="list-style-type: none"> 1. 改修工事実施設計業務委託 4,147千円 (1) 湯本振興センター改修工事実施設計業務委託 4,147,000円 2. 建物調査・保全計画書作成業務委託 1,650千円 (1) 花南振興センター建物調査・保全計画書作成業務委託 1,650,000円 3. 改修工事監理業務委託 2,310千円 (1) 亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）改修工事監理業務委託 2,310,000円 4. 解体撤去業務委託 4,510千円 (1) 八重畑振興センター相撲場解体撤去業務委託 4,510,000円 5. 改修工事 157,278千円 (1) 宮野目振興センター改修工事 64,790,000円 (2) 亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）改修工事 89,177,000円 (3) 亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）機械設備改修工事 3,311,000円 6. 上水道加入金 221千円 (1) 亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）上水道加入金等 220,700円 7. 消防用設備設置業務委託（繰越明許費） 8,085千円 (1) 湯本、宮野目、矢沢、笹間振興センター消防用設備設置業務委託 8,085,627円

令和4年度
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124150	在京人会運営補助事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,732	2,068		336
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,732	2,068		336

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間 単年度繰返 期間限定 ~

部重点施策における目標

在京人会の円滑な運営を支援するために実施

事業開始の背景・経緯

--	--	--	--	--	--

事業概要

○在京人会活動支援 2,068千円
在京人会運営補助、在京人会支援に係る職員旅費

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

- 在京人会運営補助事業 R4 2,068千円
 1. 在京人会運営費補助 1,850千円
 在京人会の円滑な運営を支援するために交付。また、在京花巻ふるさと会の貸会議室（賃貸借）に要する経費を支援。
- (1) 在京花巻人会（補助率1/2）
 - ・補助対象経費 482千円
 - ・補助額 300千円
 - (2) 在京大迫町人会（補助率1/2）※R2～活動休止
 - ・補助対象経費 0千円
 - ・補助額 0千円
 - (3) 在京石鳥谷人会（補助率1/2）
 - ・補助対象経費 936千円
 - ・補助額 250千円
 - (4) 在京花巻市東和町友会（補助率1/2）
 - ・補助対象経費 150千円
 - ・補助額 100千円
 - (5) 在京花巻ふるさと会（補助率10/10）
 - ・補助対象経費 2,063千円
 - ・補助額 1,200千円
2. 在京人会総会出席職員旅費 218千円
 (1) 在京花巻人会(7月) … 地域振興部長、地域づくり課長、大迫総合支所市民サービス課長 93,090円
 (2) 在京石鳥谷町人会(11月) … 石鳥谷総合支所長、地域振興課長 62,500円
 (5) 在京花巻市東和町友会(11月) … 東和総合支所長、地域振興課長 62,500円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124180	移住・定住促進等対策事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		11,243	11,598		355
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	11,243	11,598		355

特定財源の内訳

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	期間限定	～
------	-----------------------	-------	------	---

部重点施策における目標

定住・交流の推進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標②「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針①移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

- 専用サイトによる情報発信 2,575千円
- 移住相談窓口の充実 8,578千円
- 首都圏等におけるPR活動実施 445千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木 早織
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

移住・定住促進等対策事業 11,598千円

- 専用サイトによる情報発信 2,575千円
 - 移住定住支援「いいトコ花巻」
移住定住支援に特化した情報を集約し、発信するため、平成27年度に運用を開始した「いいトコ花巻」を活用し移住定住支援情報を発信。また「いいトコ花巻」による移住情報の更新作業を行うとともに、利用者数の増を目指しSNSを活用し周知を行った。
 - 子育て支援情報
地域密着型の子育てアプリ「母子モ」を導入し、転入者も含め市民の妊娠・出産・育児をサポート。また、子育て支援関係課と連携し、必要な情報をアプリユーザーに提供した。
 - 移住ガイドブック「花巻ひと図鑑」
先輩移住者の紹介や多くの移住事例を紹介し、移住希望者が花巻での暮らしをイメージできるよう情報発信を行った。
 - 移住向けサイト「SMOUT」
移住志向者が多く登録している「SMOUT」上で、移住情報やイベント情報、先輩移住者である地域おこし協力隊の取り組みをPR。
- 移住相談窓口の充実 8,578千円
 - 移住支援相談員を任用し、移住者の相談等にワンストップで対応。併せて各地域における移住者の相談情報の集約を図り、対応した。
 - 移住相談や移住情報発信のスキルを向上させるため、各種セミナー等に相談員を派遣。
 - 東和地区への移住定住相談業務及び空き家に係る相談業務を支援。【東和総合支所】
- 首都圏等におけるPR活動 445千円
 - ふるさと回帰支援センターや岩手県・県南広域振興局主催のイベント等に出展し、移住情報や支援情報のPRに努めた。
 - 商工労政課や農政課と連携して就労や就農等のイベントに出展し、移住候補先としての認知度の向上に努めた。
- 同窓会の開催支援 0千円
 - 市内で開催される20歳から45歳の同窓会の開催補助を行ったが、実績なし。

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124200	地域おこし促進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		27,240	35,482		8,242
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	177	196		19
	一般財源	27,063	35,286		8,223

特定財源の内訳					
事業期間	○	単年度繰返		期間限定	

部重点施策における目標
移住・交流の促進

事業開始の背景・経緯
総務省の地域おこし協力隊制度に関して、全国の活用事例等を調査した結果、地域おこしの促進と隊員の定住について一定の効果が見られ、特別交付税による財政支援もあることから平成27年度より積極的に実施を開始した。

事業概要
○地域おこし協力隊員による活動 32,512千円 市内の産業振興や企画立案・情報発信等を活動テーマに活動する地域おこし協力隊を支援し、任期後に向けたサポートを行う。
○地域おこし協力隊員の募集 2,970千円 地域と連携しながら課題を抽出の上、任期後も花巻市に定住できるようなテーマを設定し、協力隊を民間業者や専門家との連携により募集する。
○集落支援員による地域課題等の解決 0千円 過疎地域において、集落活動の支援を行う集落支援員を任命し、集落の支援活動を行う。また同地域に着任した地域おこし協力隊員と連携し、地域おこし活動を行う。

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	畠山 夕子
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
地域おこし促進事業 35,482千円
【制度概要】 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として任用する。 総務省が平成21年度より開始した取り組みで、花巻市においては、平成27年度から開始。
【活動期間】 3年間 ※花巻市地域おこし協力隊設置要綱（H27.4.1） ※R2年度より会計年度任用職員としての身分となる。
【総務省の支援】 ①地域おこし協力隊員等の活動に要する経費 ②地域おこし協力隊員の募集等に要する経費 ③おためし地域おこし協力隊実施に要する経費に対して特別交付税措置による財政支援あり。
1. 地域おこし協力隊による活動等 32,512千円 隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドの開発や販売・PR等の地域おこし支援や農林業への従事、シティプロモーションなどの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図ることを目的に活動する。 (1) 隊員報酬 22,093千円 ①継続隊員3名：花巻地域3名（シティプロモーション） ②新規隊員4名：（観光、伝統工芸等） (2) 隊員の活動費等 8,419千円 共済費3,320千円、報償費60千円、旅費844千円、需用費880千円、役務費22千円、委託料732千円、借上料2,473千円、研修負担金88千円 (3) 協力隊の起業支援 2,000千円 起業支援補助金 1,000千円×2名=2,000千円
2. 地域おこし協力隊の募集 2,970千円 委託費 2,970千円 ①地域おこし協力隊募集活動支援委託 1式 2,970,000円
3. 集落支援員による地域課題等の解決 0千円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124220	婚活支援団体育成事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		7,166	11,739		4,573
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	4,495	7,544		3,049
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,671	4,195		1,524

特定財源の内訳

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	<input type="checkbox"/>	期間限定	~
------	-----------------------	-------	--------------------------	------	---

部重点施策における目標

定住・交流の促進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標②「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針③地元学生等の定着推進という重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

- 婚活支援団体育成事業補助金 90千円
- いきいき岩手結婚サポートセンター運営負担金 333千円
- 結婚新生活支援事業費補助金 11,316千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	畠山 夕子
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 婚活支援団体育成事業 11,739千円
1. 婚活支援団体育成事業補助金 90千円
市内の婚活支援団体等が行う事業に対し、婚姻成立件数に応じ助成金（30千円/1件）を交付
婚活支援団体育成支援補助金 30,000円×3件
 2. いきいき岩手結婚サポートセンター運営負担金 333千円
「いきいき岩手結婚サポートセンター」の運営構成団体として運営をサポートし、同団体のIサポと連携の上、結婚活動支援事業を検討し実施する。また結婚活動支援について、近隣自治体との情報共有を図る。
いきいき岩手結婚サポートセンター運営負担金 333,000円
 3. 結婚新生活支援事業費補助金 11,316千円
市内の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用として600千円/世帯を交付
※婚姻日における年齢が夫婦共に39歳以下で世帯所得40万円未満の世帯が対象）
結婚新生活支援事業費補助金 28件
【特定財源】県補助金（2/3補助）11,316千円×2/3=7,544千円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124230	シティプロモーション推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		12,792	10,731		-2,061
財源内訳	国費	2,500	2,515		15
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	10,000	5,100		-4,900
	一般財源	292	3,116		2,824

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～	
------	---	-------	------	---	--

部重点施策における目標
定住交流の促進

事業開始の背景・経緯
平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標②「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針①移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要
○花巻市の魅力発信 3,233千円 市のシティプロモーションサイト「まきまき花巻」を運営し、花巻が好きな人がそれぞれ花巻の魅力を発信する。
○ブランディング推進 2,468千円 市内に所在する様々な魅力や資源を活用し、市のブランディングを図る。
○恋人の聖地広域連携共同基盤事業負担金 5,030千円 恋人の聖地を有する市町村による共同基盤事業及び運営費の負担金

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	畠山 夕子
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
シティプロモーション推進事業 R4 10,731千円
1. 「まきまき花巻」等での魅力発信 3,233千円 首都圏等での本市の認知度を向上させるため、市と市民や移住希望者等が交流できる双方向参加型サイト「まきまき花巻」を運用し、市民ライターの目線で本誌の魅力を発信する。
(1) 企画運営委託(まきまき花巻) 2,988千円 ①編集講座の開催 4回 ②記事制作 ③サイト企画・運営・編集等
(2) 職員旅費 18千円 東京 18,180円
(3) P R経費 200千円 P R冊子購入500円×100冊×4回=200,000円
(4) 消耗品費 27千円 27,665円
2. 花巻市ブランディング推進 2,468千円 ブランディング業務委託 2,468千円 「企画展示-ルンビニーアート展」 るんびにい美術館所属アーティストの作品を市内5会場で広域的に展示 期間: 令和5年1月21日～2月26日 開催場所: メイン会場 花巻市情報発信センター「ぷらっと花巻」 サブ会場 道の駅「はなまき西南」、大迫図書館、道の駅「石鳥谷」酒匠館、東和温泉
3. 恋人の聖地広域連携 5,030千円 恋人の聖地広域連携共同基盤事業負担金 5,030千円 恋人の聖地を有する市町村による共同基盤事業(広域連携デジタル・シティプロモーション事業)のための負担金

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124740	定住促進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		62,966	58,878		-4,088
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	950	550		-400
	地方債	0	0		0
	その他	58,000	29,000		-29,000
	一般財源	4,016	29,328		25,312

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標

定住・交流の促進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標②「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針①移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

- 花巻市子育て世帯住宅取得奨励金 32,300千円
- 空き家バンク制度の充実 950千円
- 花巻市定住促進住宅取得等補助金 25,328千円
- 花巻市若者世代等空き家取得奨励金 300千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	畠山 夕子
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

定住促進事業 58,878千円

1. 子育て世帯住宅取得奨励金 32,300千円
 報償費32,300千円（@300千円×106件、@500千円×1件）
 親と同居または近居するために住宅を取得した子育て世帯及び市内各地域の中心市街地を生活サービス拠点に指定し、区域内に住宅を取得した子育て世帯を支援する。
 (1) 主な要件
 ①中学生以下の子どもと同居する子育て世帯である。
 ②親等と同居又は近居するために市内に住宅を取得
 ③親等と同居又は近居しないが、市が定める生活サービス拠点の範囲内に住宅を取得
 (2) 奨励金単価
 ①同居、近居、生活サービス拠点 300千円
 ②都市機能誘導区域内 500千円
2. 空き家バンク制度の充実 950千円
 報償費900千円、消耗品費50千円
 (1) 空き家バンクに登録物件の拡充、移住希望者への情報発信 50千円
 ①現在運用している空き家バンクの情報管理
 ②登録物件数の増加を目指した周知活動及び登録物件の調査
 ③全国空き家バンクとの連携
 (2) 空き家活用奨励金 900千円
 市外の方と成約した空き家登録者への奨励金の交付（@100千円×9件）
3. 花巻市定住促進住宅取得等補助金 25,328千円
 補助金25,328千円（20件）
 (1) 主な要件及び補助上限額
 市内に転入し、住民登録してから2年以内に住宅取得又は空き家バンクを利用して住宅取得又は賃貸契約した住宅に住民登録した方で、5年以上継続して居住する意思がある方
 補助率1/2（上限額は下記の要件により異なる）
 ① 県外から転入（子育て世帯で市内に新築又は住宅購入） 上限2,000千円
 ②-1 県外から転入（空き家バンクを活用、購入の場合） 上限2,200千円
 ②-2 県外から転入（空き家バンクを活用、賃借の場合） 上限1,200千円
 ③-1 県外から転入（新たに農業に従事、市内に新築又は住宅購入） 上限2,000千円
 ③-2 県外から転入（新たに農業に従事、空き家バンクを活用し住宅購入） 上限2,200千円
 ④-1 県内でかつ市外から転入（新たに農業に従事、市内に新築又は住宅購入） 上限2,000千円
 ④-2 県内でかつ市外から転入（新たに農業に従事、空き家バンクを活用し住宅購入） 上限2,000千円
 ※中古住宅の改修費用で市内事業者等が改修した場合は、限度額内で全額を補助する。
 (2) 補助対象経費
 ①中古住宅の改修費用
 ②住宅取得、賃貸、資金借り入れ手続きの経費
 ③転校などにより学校で必要になる経費
 ④引っ越しに係る経費

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124740	定住促進事業費

事業手法の詳細 2
<p>4. 花巻市若者世代等空き家取得奨励金 300千円 報償費300千円 (@300千円×1件)</p> <p>(1) 主な要件</p> <ul style="list-style-type: none">① 令和3年4月1日以降に花巻市空き家バンクに登録されている空き家を取得（購入かつ所有権登記）② 39歳以下である方又は県外からの移住者③ 当該住宅に5年以上継続して居住する意思がある <p>(2) 奨励金の額 300千円</p>

事業手法の詳細 3

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124760	地域おこし研究所運営事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		11,344	15,169		3,825
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	11,344	15,169		3,825

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返	<input type="checkbox"/>	期間限定	～
------	-----------------------	-------	--------------------------	------	---

部重点施策における目標

定住交流の促進

事業開始の背景・経緯

市が抱える多様化した地域課題を解決していくために、また、課題をプロジェクト化できる高度人材を育成するために、社会イノベーションを担う人材育成を行っている慶應義塾大学SFC研究所との連携を検討した。

事業概要

- 地域おこし研究所運営 11,097千円
- 職員大学院派遣 4,072千円

市と大学が連携し、まちづくりの課題や各地域課題等の解決に向け、市民とともに共同研究を行う場を設定し活動する。また、花巻市の未来に資する研究開発ができる専門的な技術及び知識と能力を持った人材を育成する仕組みをつくり、継続的に地域課題の解決を図る。その地域課題をもって、慶應義塾大学院政策メディア学部職員を派遣し、さらに研究を深める。

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	畠山 夕子
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

1. 地域おこし研究所運営 11,097千円
職員PT「地域おこし研究所」と慶應義塾大学SFCが連携し、まちづくりや地域課題解決にむけた研究やプロジェクト開発を行う。
2. 職員大学院派遣 4,072千円
高度人材育成のため、職員を大学院に派遣し、政策課題に対応する専門的な技術、知識、能力を有する人材を育成する。

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	09	124370	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		272	425		153
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	272	425		153

特定財源の内訳					

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返		期間限定	~
------	-----------------------	-------	--	------	---

部重点施策における目標					

事業開始の背景・経緯					
合併の協定項目として、市の基本構想や各種計画の策定・改正に際して、地域住民の意見を反映させるため、花巻地域には地域自治推進委員会、大迫・石鳥谷・東和地域には地域協議会を設置					

事業概要					
○地域協議会・地域自治推進委員会運営 425千円 地域協議会・地域自治推進委員会の開催に係る委員報酬等					

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
地域協議会・地域自治推進委員会運営事業 R4 425千円 地域協議会においては花巻市地域自治区設置条例、花巻市地域自治推進委員においては花巻市地域自治推進委員会条例により、委員の定数は15名以内、任期は2年となっている。			
1.	地域協議会・地域自治推進委員会委員報酬	380千円	
	・花巻	100,000円	
	・大迫	88,000円	
	・石鳥谷	92,000円	
	・東和	100,000円	
2.	需用費	45千円	
	(1) 消耗品費	32,425円	
	・花巻	6,534円	
	・大迫	7,741円	
	・石鳥谷	8,910円	
	・東和	9,240円	
	(2) 需用費(食糧費)	12,273円	
	・花巻	2,768円	
	・大迫	3,960円	
	・石鳥谷	2,040円	
	・東和	3,505円	
3.	開催回数		
	・H28 →	9回(花巻1回、大迫2回、石鳥谷3回、東和3回)	
	・H29 →	10回(花巻2回、大迫3回、石鳥谷3回、東和2回)	
	・H30 →	9回(花巻0回、大迫3回、石鳥谷2回、東和4回)	
	・R 1 →	8回(花巻1回、大迫3回、石鳥谷2回、東和2回)	
	・R 2 →	7回(花巻2回、大迫2回、石鳥谷2回、東和1回)	
	・R 3 →	3回(花巻0回、大迫1回、石鳥谷1回、東和1回)	
	・R 4 →	8回(花巻2回、大迫2回、石鳥谷2回、東和2回)	

令和4年度
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	09	124380	地区行政推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		77,000	76,936		-64
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	1	2		1
	一般財源	76,999	76,934		-65

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標					

事業開始の背景・経緯					
行政と市民との円滑な情報伝達及び意見の取りまとめのために実施					

事業概要					
○区長報償費 57,585千円 ○広報等配布業務委託 3,239千円 ○地区行政運営支援 14,829千円 地区内の円滑な事務遂行支援のため地区行政運営交付金を交付 ○区長業務及び区長会支援 1,283千円 区長業務に関する経費のほか、研修事業等を支援するため区長会運営交付金を交付					

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細1			
1. 行政区長数 223名 ※任期は、令和2年4月1日～令和4年3月31日			
2. 花巻市区長会組織 会長1名、副会長4名、理事25名、監事3名、会員190名			
3. 経費の内訳			
(1) 区長報償費 57,585千円			
区長業務に係る報償費 57,584,508円			
①均等割額 @232,000円×223名			
②世帯割額 @7円×世帯数×23回（広報等印刷物の配布回数）			
(2) 広報等配布業務委託料 3,239千円			
行政からの連絡が迅速かつ確実に地域住民に伝わるよう、広報等印刷物の配布を依頼 3,239,280円			
※広報等配布23回+ごみカレンダー配布1回			
(3) 地区行政運営交付金 14,829千円			
地区内の円滑な事務遂行支援のため地区行政運営交付金を交付 14,829,170円			
①人口数額 @100円×人口数×割増加算			
②班数額 @1,000円×班数			
(4) 区長業務及び区長会支援 1,283千円			
①区長会視察研修旅費 0円			
②需用費 156,442円（回覧板、クリアケース、封筒等）			
③役務費 388,904円（郵便料等）			
④区長会支援（運営交付金） 495,549円			
⑤異動者リスト作成業務委託 242,000円（区長業務用）			

ア			

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124670	市民憲章推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		305	486		181
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	305	486		181

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返		期間限定	~
------	-----------------------	-------	--	------	---

部重点施策における目標

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

花巻市民憲章推進協議会は昭和63年設立（新市民憲章 平成19年3月1日制定）。市民が力を合わせて明るいイーハトーブを実現するため、市民憲章運動を積極的に推進することを目的に設立。毎年標語コンクールや推進大会を開催している。

事業概要

○花巻市民憲章推進協議会活動支援 486千円
花巻市民憲章推進協議会の事業運営への補助
市民憲章運動推進東北ブロック研修会等への出席

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細 1

市民憲章推進事業 R4 486千円

1. 花巻市民憲章推進協議会事業補助金 300千円
花巻市民憲章推進協議会の円滑な事業運営を支援するため、活動に対する補助を行う
2. 研修会等職員出席旅費 180千円
花巻市民憲章推進協議会が加盟している全国市民憲章運動連絡協議会の役員会、市民憲章運動推進全国大会及び東北ブロック研修会への事務局職員の出席旅費 179,800円
・全国市民憲章運動連絡協議会役員会 … 職員1名
・東北ブロック研修会 … 職員2名
・全国市民憲章運動連絡協議会総会 … 職員1名
3. 消耗品費 6千円
・需用費 5,750円（消耗品費）

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124680	コミュニティ助成事業推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,500	6,200		2,700
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	3,500	6,200		2,700
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳					

事業期間	<input type="radio"/>	単年度繰返		期間限定	～
------	-----------------------	-------	--	------	---

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
コミュニティ活動の健全な発展と宝くじの普及広報を目的として、昭和53年度より(一財)自治総合センターが様々なコミュニティ事業に対し助成を行っている。

事業概要
○コミュニティ助成事業補助 6,200千円 (一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の活用

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>1. コミュニティ助成事業の流れ ※(1)～(5)は前年度実施、(6)～(9)は当該年度実施</p> <p>(1)(一財)自治総合センターから県へ募集通知 (2) 県から市へ募集通知(市はHP、FMラジオで周知) (3) コミュニティ組織等は市へ申請書等提出(9月) (4) 市から県へ申請書等提出(10月) (5) 県から(一財)自治総合センターへ申請書等提出 (6) (一財)自治総合センターから県へ助成決定通知 (7) 県から市へ助成決定通知(4月) (8) 市からコミュニティ組織等へ助成決定通知(4月) (9) コミュニティ組織等は事業実施</p> <p>3. 令和4年度コミュニティ助成事業補助金 6,200千円</p> <p>(1)一般コミュニティ助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動に直接必要な設備等(建築物、消耗品除く)の整備が対象 ・助成額は1,000千円～2,500千円まで <p>①上町自治公民館(大迫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業 郷土芸能備品整備 ・事業費 2,594,900円 ・助成額 2,500,000円 <p>②上町町内会(花巻中央)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業 郷土芸能備品整備 ・事業費 2,471,478円 ・助成額 2,400,000円 <p>③島公民館(浮田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業 公民館備品整備 ・事業費 1,300,000円 ・助成額 1,300,000円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	04	174430	定住交流センター改修事業

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		231	64,152		63,921
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	37,200		37,200
	その他	0	0		0
	一般財源	231	26,952		26,721

特定財源の内訳

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

商店街の再生

事業開始の背景・経緯

定住交流センターは建築から30年を迎え、建築・電気・機械設備等が耐用年数を超え、設備更新の必要性が生じている。

事業概要

- 館内照明LED化改修にかかる設計及び工事 38,632千円
- 館内トイレ洋式化改修にかかる設計 2,508千円
- 館内防犯カメラ設置 2,428千円
- からくり時計修繕（繰越明許費）19,528千円
- からくり時計屋根修繕（繰越明許費）1,056千円

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

○定住交流センター改修事業費 R4 64,152千円（うち、R3→R4繰越分 20,584千円）

1. 定住交流センター館内照明設備改修事業（LED化） 38,632千円
 現製品の生産終了による照明設備の更新（地下1階から4階照明、非常灯照明）
 - ・館内照明設備改修工事実施設計業務 2,695千円
 - ・館内照明説明改修工事 35,937千円
2. 定住交流センタートイレ改修工事設計業務 2,508千円
 1階～3階のトイレの洋式化、自動手洗い器の設置にかかる改修工事の設計（アスベスト調査報告書作成費用を含む）
 工期 3.5か月程度要
 【スケジュール】
 R4 実施設計
 R5 トイレ改修工事・工事監理予定
3. 定住交流センター防犯カメラ更新業務 2,428千円
 2階学習スペースの防犯機能強化のため、防犯カメラ4機を設置
4. からくり時計修繕 19,528千円（R4繰越）
 花巻駅前のシンボルとして花巻市定住交流センターに設置されているからくり時計について、経年劣化により制御装置が不調、扉が誤作動を起こすなどの不具合が生じたことから、オーバーホールを行い、部品更新を行ったもの。
5. からくり時計屋根改修 1,056千円（R4繰越）
 からくり時計の雨よけ屋根が錆びているほか、屋根株の装飾が劣化して美観を損ねていることから、時計の改修と合わせて屋根も改修を実施したもの。

令和4年度
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	02	104440	自治公民館整備事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,590	4,469		-1,121
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	5,590	4,469		-1,121

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	
------	---	-------	--	------	--

部重点施策における目標					

事業開始の背景・経緯					
施設整備費用は、利用している地域住民だけでは負担が大きく、また、地域づくりの場の整備は市の責務である。					

事業概要					
○自治公民館整備 4,469千円 自治公民館の改修等に要する経費の補助 9館					

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	鈴木 淳子
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
自治公民館整備事業 自治公民館は、地域住民が集う場、地域活動を行う場及びコミュニティ形成の場として、人・地域づくりの振興及び地域の開発と発展に寄与している。利用する市民にとって快適な場となり、コミュニティ活動が推進されるよう、自治公民館の改修等に要する経費を補助。			
(1) 補助対象経費 ①新築又は改築に要する経費 … 補助率1/3以内 ※床面積により限度額設定：3,000千円、3,600千円、4,200千円 ②増築、改修及び修繕（300千円を超える事業）に要する経費 … 補助率1/3以内 ※公共下水道・農業集落排水に係る給排水設備・合併処理浄化槽の設置に要する経費は1/2以内 ※限度額：1,800千円			
(2) 補助事業の流れ ①自治公民館は市へ事業要望書等提出（前年度8～9月） ②事業要望書に基づき、予算要求→予算措置 ③市から要望のあった自治公民館へ補助事業の内示通知（4月） ④事業実施前に自治公民館は市へ補助金交付申請書等提出 ⑤市から申請のあった自治公民館へ補助金交付決定の通知 ⑥自治公民館は事業を実施 ⑦事業完了後、自治公民館は市へ補助金請求書等提出 ⑧市から請求のあった自治公民館へ補助金振込			
(3) 自治公民館整備事業補助金 4,469千円 交付先：市内自治公民館 9館 補助額：4,469,000円			